

2023年2月8日

病院外心停止により救急隊に蘇生処置を施され、当院に搬送された患者様・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2017年5月～2027年5月の間に、病院外心停止で来院された方

【研究課題名】

病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

【施設研究分担者】

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 田原 良雄

【研究の目的】

病院外で発生した心停止患者さんの病院到着後の集中治療の効果を調査するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、血液検査、画像検査、心電図検査、病院到着後の処置内容(電氣的除細動、気管挿管、補助循環、心臓カテーテル検査・治療、体温管理療法)および治療経過(発症1か月後、3か月後の状態)

【追跡調査】

発症3ヶ月後の健康状態・生活状況に関する調査票を郵送いたします。ご返送いただいたご回答内容については、病状経過の確認の目的のほか、医療に関する質の向上、研究、教育に用いられます。それ以外の目的で利用することはありません。また回答されたくない方はその旨記載していただきましてご返送ください。

【外部機関への研究データの提供】

上記の診療情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

日本救急医学会 院外心停止レジストリ

研究実施責任者 京都大学 環境安全保健機構 健康科学センター 教授 石見拓

【研究期間】 研究許可日より 2028 年 5 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

研究計画書を変更する場合には、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究総括管理責任者の許可を受けて実施されます。その際、文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター公式サイト(<http://www.ncvc.go.jp>)の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【お問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 田原 良雄

電話 06-6170-1070(代表)